



# 甘デジ攻略レポート

[パチンコの本質を知れば、パチンコの打ち方が変わる]

大市民



## ■著作権について

このファイルは、著作権法で保護されている著作物です。  
使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

## ■使用許諾契約書

本契約は、本ファイル入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本ファイルを甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

### 第1条本契約の目的

乙が著作権を有する本ファイルに含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

### 第2条禁止事項

本ファイルに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本ファイルから得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。

### 第3条契約の解除

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

### 第4条責任の範囲

本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

こんにちは、大市民です。

このレポートでは、おそらくあなたがパチンコについて一番知りたいと思っていることを、出来るだけわかりやすく、そして簡潔に書いてあります。

それはズバリ、「パチンコでの正しい勝ち方」について・・・です。

といっても、なにもその方法は一つだけとは限りません。  
なぜなら、真実の一つしかないかもしれませんが、方法というのは複数存在するものだからです。

そう、みなさんのライフスタイルが個々それぞれ違って、また性格や財力、体力から趣味嗜好が千差万別であるように、それぞれのタイプに適した「パチンコでの正しい勝ち方」があるのです。

だから例えば、もしあなたがパチンコ雑誌なんかで活躍している「パチンコで数千万円稼いだ人」に憧れ、その人と同じスタイルでパチンコで稼ぎたいと思っても、それは正直、あまりオススメはできません。

その理由は2つあります。

まず1つは、あなたがパチンコで勝つための本質を知らずに、その人の猿マネだけをしていても、勝てるようになるワケがないということ。

そしてもう1つは、あなたには、あなたの置かれた環境、あるいはあなたのライフスタイルに応じたパチンコでの勝ち方があるのだから、無理に他人のマネをしても上手くいかない可能性が高い、ということです。

要するに、本質は一つしかないけれども方法はたくさんあるのだから、一番あなたに合った方法を選択すればいいのです。

つまり言い方を変えれば、パチンコで勝つための「本質」さえ外さなければ、どんな立ち回りをしようが、勝ち組への道は開けます。

さて、前置きはそれくらいにして、今回のレポートでは甘デジの攻略方法について、その具体的な立ち回り方法を紹介しています。

また、甘デジを打つことに適した人やその環境についても説明していますので、「あ、これは自分にピッタリだ。」と、もしあなたが思ったならば、このレポートの内容は値千金となるはずですので、どうぞ参考にしてみてください。

### 【甘デジを攻略する】

さて、甘デジを攻略すると一口にいても、やはり人によって、向き不向きというものがあります。

では、甘デジを打つのに適しているのはどんなタイプの人で、どんな環境の人で、さらにはどんなホールで打つのが最も適しているのでしょうか？  
まずはそれを以下に挙げてみます。

- ・適した立ち回り・・・朝からじっくり長時間勝負
- ・適した人・・・堅実派、理論派、我慢強い、体力がある、パチンコを打つこと自体が好きな人、周囲にあまりホールがない環境の人
- ・適したホール・・・甘デジをよく出しているホール、換金差のあるホール

もしあなたが週に一度、休みの日などにパチンコをじっくり楽しみたいというタイプの人でしたら、私は甘デジをオススメします。  
それはなぜか？という話ですが、それは以下にて説明しましょう。

あなたは「ボーダー理論攻略」という言葉聞いたことがあるでしょうか？

インターネットで検索すればいくらでも出てくるので、ここでは詳しく書きませんが、要はパチンコ機種のスペックごとに「千円あたりでデジタルが回る回転数」の損益分岐ラインを計算し、期待収支以上の台を打てば、長期的に見れば必ず勝てるという理論です。

例えばある機種の大当たり確率が1/300だとすれば、その機種だけを延々と打ち続ければ、いずれは1/300の大当たり確率に近づきます。

だから、日々の確率の偏りなどは気にせず、また、日々の勝ち負けにも一喜一憂せず、とにかく期待収支以上の台を淡々と打ち続けることによって、長期的に見れば勝ちが勝手に付いてきますよ・・・という必勝理論です。

この理論、一昔前のプロがこぞって実践していた攻略法なのですが・・・。  
はっきり言って、精神的にも体力的にもかなりしんどいです。（苦笑）

確かに言ってることはわかりますし、長期的な視点で勝ち負けを見るという考え方は必要です。

でもこの理論というのは、今のパチンコではかなり無理があるのです。

というのも、一昔前のパチンコ台というのは、フィーバー台で大当たり確率がおおよそ1/200程度のものが主流でした。

そして確変も無ければ時短も無く、そのかわり1回当たりの出玉数は今のパチンコ台よりもずっと多かったのです。

そのため波も比較的穏やかで、1日中打てばだいたい確率も収束しましたし、たとえ1日で収束しなくても、1週間も打てば期待値通りになっていたのです。

でも今のパチンコというのは確変あり、時短あり、ほぼ出玉の無い2R当たりや潜伏確変なんかもあつたりして、とにかく出玉の波が激しくプログラムされています。

これっていうのは、メーカー側が台に爆発性を与えるために組み込んだプログラムであり、通常確率では考えられないほどの爆連チャンをすることもたまにあります。

でもその代償として、出ない時は全く出ず、下手すれば3回連続で2R通常が来たりします。(例えば「北斗の拳」などは、まさにそんな偏りを持った機種といえます)

特にMAXタイプの機種ともなれば、丸一日打って10万円以上負けてしまうことも十分あり得ることですし、たとえ1週間ぶっ通しで打ったとしても、それでも確率が収束しないくらいのレベルです。

なので、よほどの人間離れした精神力を持った人で、なおかつ潤沢な資金を持った人でもない限りは、今のパチンコ台でボーダー理論攻略をするなんて、とてもじゃないですが無理があるのです。

・・・ただ、今のパチンコ台でも、このボーダー理論攻略を最大限に生かせる機種があります。

それが甘デジなんですね。

甘デジであれば大当たり確率が1/100程度ですし、確率が収束する周期は短くて済みます。

それに、ボーダー理論攻略の最大の敵である「ハマリ」を比較的楽にクリアすることが出来るのも有利な点でしょう。

さらに、甘デジをボーダー理論攻略で攻める長所は、それだけではありません。

ボーダー理論攻略の最大の長所というのは、「換金差のあるホールで、できるだけ持ち玉で打ち続ける（これを持ち玉比率を上げるといいます）」ということです。

これはどういうことかということ、持ち玉遊技の比率が増えることにより、「ボーダーラインが下がる」という現象が起こるのです。

例えば、3円交換のホールで「海物語」のボーダーラインが22回転だとします。ドル箱1箱で1500個あるとすれば、ボーダーラインの22回転ちょうど回る台なら、このドル箱1箱分の出玉で132回転する計算になります。

しかし、現金で132回転させようと思えば、6,000円が必要になります。1500個の出玉を換金すれば4,500円にしかありませんが、持ち玉遊技すれば6,000円分回せる。

これが「ボーダーラインが下がる」という意味なのです。

実は、ボーダー理論攻略を本当の意味で理解している人というのは少ないです。単にボーダーラインを越える台を見つけて、延々と打てば確率がいずれ収束し、利益が出るというのが真のボーダー理論攻略ではありません。

少しでも早い段階で持ち玉遊技に持っていき、「ボーダーラインが下がった状態を少しでも長く維持する」ことが真のボーダー理論攻略なのです。

この、少しでも早い段階で持ち玉遊技に持っていくのに有利なのが、大当たり確率の高い甘デジというワケなのです。

もしこれが大当たり確率1/300～1/400の機種だったら、初当たりまでの現金投資がいくらかかるかわかりません。

運良く5,000円くらいで大当たりを引き、早い段階で持ち玉遊技となればいいのですが、下手すれば朝からいきなり1000回転以上のハマリを食らうことだって、決して珍しいことではありませんよね。

結果、何時間もかかってようやく持ち玉遊技になったとしても、これでは全体の持ち玉遊技比率は少なくなってしまう、決して有利な勝負が出来ているとはいえないでしょう。

その点、甘デジなら多少のハマリを最初に食らったとしても、たかが知れていますし、そこから有利な展開で長時間勝負が出来るので、ミドルスペックやMAXタイプの機種と比較すると、勝てるチャンスはグンと上がるというワケです。

そもそも、今のパチンコというのは昔ほど釘を重要視していなくて、ボーダーラインを越える台を探そうと思っても、そう簡単には見つかりません。

大抵のホールでは機種によってどの台も同じような回り具合に調整されていますし、時期によって全体的に釘を調整することはあっても、個々の台で釘の開き具合に差を付けるということは、今はほとんどなくなりました。

なので、たとえあなたに釘を見る技術がなかったとしても、さほど気にする必要はありません。

それよりも、もっと有利な持ち玉遊技という条件でパチンコを打つことの方が、よほど効果があります。

また、貯玉のサービスなどが利用できるホールであれば、さらに有利な勝負が出来るというものです。

以上のような理由で、ボーダー理論攻略は甘デジがもっとも相性の良い機種であるといえるのです。

### 【さらに収支アップを目指すために】

以上のようにパチンコは、自分に合った立ち回り方法で、なおかつ、いかに有利な条件で打ち続けることが出来るかがとても大切になってきます。

ただ、本当のことをいうと、それだけではまだ十分であるとはいえません。

確かに上で書いたことというのは、物理的な側面から見れば有利ではあります。でもそれはしよせん理論上のことであって、いざ実戦の場となると、また話は違ってきます。

例えば、甘デジと一口にいてもいろんな機種があるし、ホールによって力を入れている機種なんかも違ってきます。

それにホール側の放出日というのは店によって変わってきますし、場合によっては打たない方がいい日だってあるはずですよ。

また、過去2日間で明らかに波の調子が悪い台は打つべきではないとか、逆に波の状態の良い台を打てば、なにも長時間打つ必要なく効率的に勝ち逃げ出来るとか、そういったことは実戦経験を積まないとわかりません。

とくに今のパチンコというのは出玉の波の偏りがありますから、いくら物理的な有利性があるとはいえ、長時間パチンコを打てばそれに応じて収支が上がるというものではありません。

だからこそ必要になってくるのが、いろんな工夫、そして実践・検証の繰り返しになるのです。

自分の立ち回りスタイルを決めたら、まずはそれを一定期間継続してやってみる。ここで大事なのは、実践データを必ず付けるということです。そして、その蓄積されたデータを分析し、より効率的に勝てるであろう方法を次のステップとしてやってみる。

あとはこの作業の繰り返しを行うことによって、自分にとって、もっとも勝てる自分だけのノウハウが完成します。

パチンコで勝つために大事なことは、自分の勝ちパターンを見つけることです。そして自分だけの立ち回りを構築することが出来れば、確実にあなたのパチンコのレベルは今より数段上がっており、一ヶ月単位で見ても負けるなんていうことは、まず無くなるでしょう。

それどころか、毎月継続してけっこうな額のお小遣い稼ぎが出来る・・・くらいのレベルになっただけでも不思議ではありません。

どうせパチンコを打つのであれば、それくらいのレベルを目指さないとおもしろくありませんよね？



以上、今回のレポートでは甘デジ攻略にスポットをあてて解説してみました。

なお、甘デジを攻略するうえで、実はもっと効果的な台選び方法があります。それは、「データロボ・サイトセブン」というサイトを利用することです。

データロボ・サイトセブン  
<http://www.d-deltanet.com/>

このサイトで月額525円の有料会員になれば、このサイトに登録している全国のホールで、なおかつデータを公開しているホールであれば、過去8日間のスランプグラフを自宅のパソコンから見る事が出来ます。

そして波の良い台をあらかじめ選んでおいてからホールに行けば、勝率はグッと上がる事と思います。

なので、近隣の地域に「データロボ・サイトセブン」に登録していて、データを公開しているホールがあれば、大きなアドバンテージを得ることが出来ます。ぜひ活用してみてください。

大市民

大市民の「百戦危うからず！」  
<http://www.pachinko1.com>